



第79期事業報告書

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

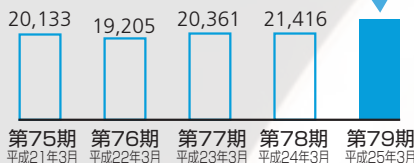
CEMEDINE REPORT 2013

証券コード：4999

当期のポイント	1
株主の皆様へ	2
トップインタビュー	2
当期の市場別ポイント	5
トピックス	6
特集：セメダインの歴史	7
連結財務データ	9
会社概要・株式の状況	10

▼ 当期のポイント

売上高 **23,730** 百万円

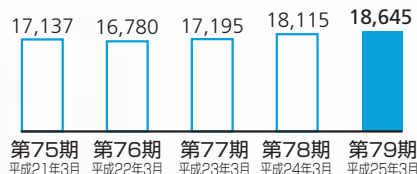


前
同
期
比

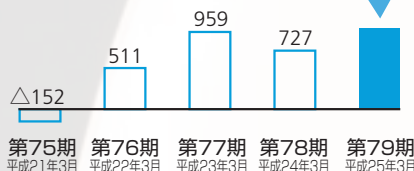
10.8%増

建築土木関連市場での売上増加に加え、工業関連市場での太陽電池や電子部品向け高性能製品の堅調な売上や前年度に実施したセメダインオートモーティブ株式会社の連結子会社化により、売上高は前年同期と比べ10.8%の増加となりました。

総資産 (百万円)



経常利益 **1,007** 百万円

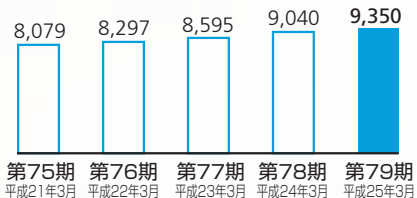


前
同
期
比

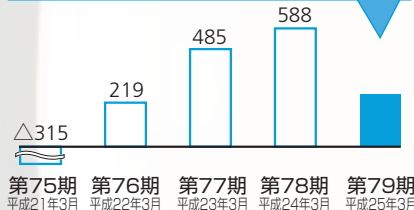
38.5%増

高性能製品の売上が増加したほか、セメダインオートモーティブ株式会社の連結子会社化等により、経常利益は前年同期と比べ38.5%の増加となりました。

純資産 (百万円)



当期純利益 **263** 百万円

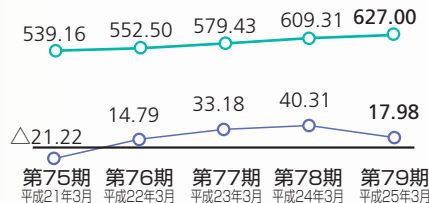


前
同
期
比

55.3%減

経常利益は増加しましたが、特別損失として、当社及び一部の連結子会社が入る複数事業主制度の厚生年金基金の解散に伴う損失発生に備え負担相当額を引当計上したことや、前年度に特別利益を計上した反動もあり、当期純利益は前年同期と比べ55.3%の減少となりました。

一株当たり純資産 (円) —○—
一株当たり当期純利益 (円) —○—



株主の皆様へ



セメダインは、

**“人を大切にし、より良い製品をより多くの
人々に提供することにより社会に貢献する”**

大正12年(1923年)の創業以来変わることのない
この企業理念に基づき活動을続けております。



株主の皆様におかれましては、平素は格別のご支援を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

当社第79期(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)の営業の状況と決算につきましてご報告申し上げます。

利益配当につきましては、1株当たり4円とさせていただきますので、既にお支払しております中間配当金4円と合わせまして当期の年間配当金は、8円となります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成25年6月

代表取締役社長 荒井 進

トップインタビュー

当期の業績と各市場の状況についてお聞かせください。

Question 1

増収を確保、営業利益・経常利益は過去最高に。

当期の連結業績は、売上高において前期比10.8%増の成長を果たし、営業利益および経常利益は過去最高益を更新しました。ただし当期純利益については、厚生年金基金の解散に伴い、損失発生に備えた負担相当額を引当計上したことなどにより、減益となっています。



グローバル展開を着実に進めながら 接着剤の可能性をさらに広げていきます。

新製品の開発と市場投入後の動きについてご説明 願います。..... Question 2

貼ってはがせるユニークな粘着剤を開発し、発売。

昨年9月、一般消費者関連市場向けの新製品として「セメダインBBX」を発売しました。これは「貼ってはがせる弾性粘着剤」として開発したもので、液体の両面テープとも言える新感覚の製品です。ユニークな特性を活かし、さまざまな用途に利用できるため、お客様からの評価の声が高まっており、これからの販売拡大が期待できる状況です。当社では、「セメダインBBX」の工業関連市場に向けた展開についても検討しています。

一方、建築土木関連市場では、平成23年1月から次世代シーリング材の開発・投入を進めています。従来のシリコン系シーリング材の問題点であった撥水汚染を防ぐため、新規ポリマーを導入し、高耐久・高寿命の弾性シーリング材「セメダインエクセルⅡ」として開発しました。市場の評価も高く、当期は売上を順調に伸ばしました。

今後の新製品開発は、世の中の動きに応じ、機能を拡大していくことが求められると思います。特に工業関連分野では、技術革新・素材革新により被着体が変わっていきますので、当社はそれを的確に捉え、あるいは想像力をもって先行し、対応してまいります。

売上高については、平成23年12月に子会社化したセメダインオートモーティブ株式会社（以下、CAC）が通年で業績に寄与し、主な増収要因となりました。利益面では、CACの高収益性に加えて、高機能弾性接着剤の販売好調が利益率を押し上げ、営業利益において前期比30.1%の大幅増益となりました。

各市場の状況を見ると、建築土木関連市場は全般的に堅調に推移し、シーリング材等の売上増につながりましたが、震災復興需要についてはまだ本格的な動きに至っていません。工業関連市場は、太陽電池や電子部品向けの高機能製品が売上を伸ばしました。一般消費者関連市場は、DIY市場が低調に推移する中、前期に拡大した補修用途品の反動もあり、減収となっています。

海外事業の展開では、どのような動きを進めていますか？

Question 3

中国、フィリピンおよび米国に現地法人を一挙設立。

グローバル展開は、新製品開発と並ぶもう一つの成長テーマです。当社は昨年10月、中国・上海市に販売子会社として思美定（上海）貿易有限公司を設立し、今年1月より営業を開始しました。同社は、中国の工業関連市場を舞台に、日系企業および現地企業をターゲットとした販売活動を展開していきます。

また、日系建設会社の進出が続くASEAN地域では、同じく昨年10月、フィリピンに生産拠点としてCemedine Philippines Corp.を設立しました。同社は今年5月から本格稼働し、ASEAN地域における接着剤・シーリング材の供給拠点として、まず日系建設会社によるニーズへの対応からスタートしています。

アジア展開と並行して、今年1月には、米国・ミシガン州にCACの全額出資によるCEMEDINE AUTOMOTIVE NORTH AMERICA Co.,Ltd.を設立しました。同社は、自動車業界向け接着剤類の開発・製造・販売拠点として、日系自動車関連メーカーへの営業活動を行います。

これらの海外拠点設置による先行投資は、合計で約4億円となっています。当社は、こうした比較的小規模な投資を複数実施し、相互に連携させていくことで、着実かつ堅実にグローバル展開を進めていく考えです。

次期（平成26年3月期）の見通しはいかがですか？

Question 4

コスト改善プロジェクトを立ち上げ、全社で推進。

次期の業績は、円安に伴う原材料価格の上昇が懸念されますが、建築土木関連市場および工業関連市場における販売拡大を見込み、増収増益を予想しています。

当社では、あるべき姿として利益率の拡大を目指すべく、社長直轄による「コスト改善プロジェクト」を立ち上げまし

た。生産面の費用削減努力のみに重点を置くことなく、トータルなコスト改善に向けて原価管理精度を上げていく取り組みを、全社で遂行していきます。

株主の皆様へのメッセージをお願いします。

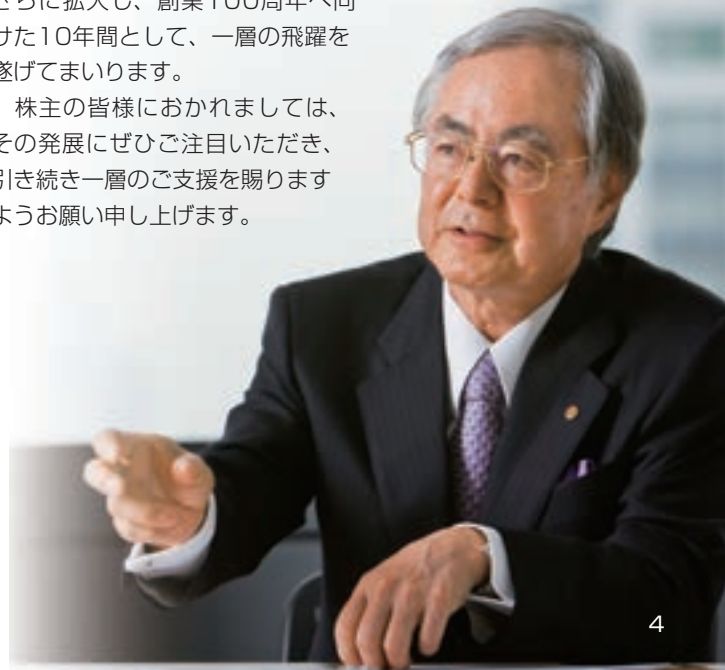
Question 5

創業100周年へ向けた10年間でさらに飛躍。

当期の利益還元は、安定配当の維持を基本とする方針に基づき、予定通り年間配当1株当たり8円（中間配当・期末配当各4円）を実施いたしました。なお、創業90周年を迎える次期は、株主の皆様への感謝を込め、当期実績に加えて記念配当2円を期末に実施し、年間配当1株当たり10円とさせていただく予定です。

当社の接着剤は、今や一般消費者向けだけでなく、住宅や自動車、機械からスマートフォンなど身近な電子機器まで、世の中のあらゆるものづくりの場で幅広く活躍しています。当社は今後、接着剤が持つ可能性をさらに拡大し、創業100周年へ向けた10年間として、一層の飛躍を遂げてまいります。

株主の皆様におかれましては、その発展にぜひご注目いただき、引き続き一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

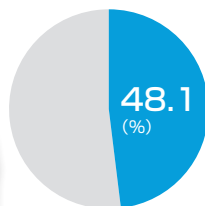


当期の市場別ポイント

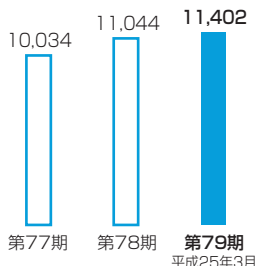
建築土木 関連市場



売上高構成比



売上高(百万円)



売上高

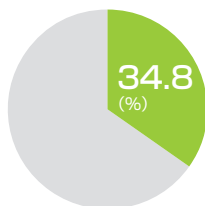
11,402百万円

建築土木関連市場におきましては、住宅投資の堅調な動きや改修市場の活発な動きを受けセメダインPOSシールなどのシーリング材の売上が増加し、セメダインタイルエースなどの内外装工事用接着剤も堅調に推移いたしました。また、新たに開発した高耐久、長寿命である次世代シーリング材の採用も進み、売上高は11,402百万円(前年同期比3.2%増)となりました。

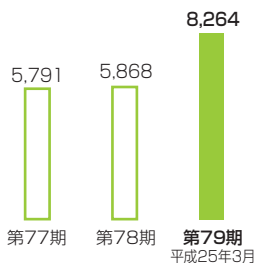
工業 関連市場



売上高構成比



売上高(百万円)



売上高

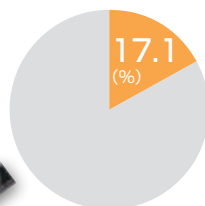
8,264百万円

工業関連市場におきましては、導電性、放熱性やUV硬化などの機能を付加した高機能弾性接着剤の販売に注力いたしました。太陽電池や電子部品向けの高機能製品の売上が堅調に推移したほか、放熱性接着剤や導電性接着剤の売上也伸びました。前期にセメダインオートモーティブ株式会社を連結子会社化したことから売上は大幅に増加し、売上高は8,264百万円(前年同期比40.8%増)となりました。

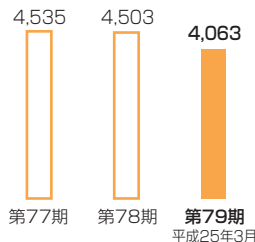
一般消費者 関連市場



売上高構成比



売上高(百万円)



売上高

4,063百万円

一般消費者関連市場におきましては、新製品として、革新的な「貼ってはがせる弾性粘着剤」「セメダインBBX」の販売を開始し、多くの媒体に取り上げていただくなど好評をいただいております。一方、DIY市場の低調やシーリング材を中心とした海外製品による物量・価格攻勢にさらされるなど状況は厳しく、また、前年同期に補修用途品の売上が復旧需要として一時的に増加した反動もあり、売上高は4,063百万円(前年同期比9.8%減)となりました。

TOPICS

トピックス

TOPICS

世界初！常温硬化形フレキシブル 導電性接着剤 『セメダインECA48』を販売開始

セメダインは、近年加速するフレキシブル基板上への電子部品の低温実装に対応すべく、導電性接着剤『セメダインECA19』を平成22年4月に発売しており、太陽電池部材への採用となっております。

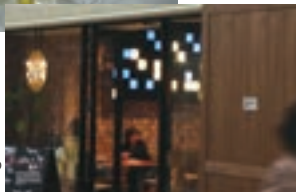
更にEU規制に対応した環境対応型『セメダインECA48』を開発し、平成24年4月より大手スマートフォンメーカーの部材にも採用されております。

現在も半導体、有機EL部材など最先端用途で着々と採用に向けた評価が進んでおります。



導電性接着剤
セメダインECA19

成長が期待される
有機EL照明



エレクトロニクス機器展示会 「ネプコンジャパン」 出展

平成25年1月16日～18日に東京ビッグサイトにて開催されましたアジア最大級のエレクトロニクス機器展示会「ネプコンジャパン」に本年も出展いたしました。

昨年秋より製品化されました再剥離可能な粘着剤「セメダインBBX」、UV硬化形弾性接着剤シリーズ、難接着材料用接着剤である「セメダインSX-PPK1000」の開発試作品を展示。工業・電子機器用の最先端接着技術を積極的に提供・提案することで、多くのお客様とコミュニケーションをはかることができました。



ネプコンジャパン2013

TOPICS

茨城工場50周年

主力工場である茨城工場は、平成24年9月に50周年を迎えました。昭和37年に東京都荒川区にありました東京工場が手狭になったため、当時の茨城県猿島郡総和村(現 茨城県古河市)に工場を移設しました。当時の工場周辺は何もなく、主要道路も砂利道でした。

その後、平成17年5月には開発センター、平成21年3月には茨城物流センターを隣接地に建設し、現在は茨城事業所として開発・生産・物流の一大拠点となっております。



完成当時の茨城工場



セメダインの 歴史

～皆様に愛されるブランドとなるために～

“セメダイン”は、お陰様で、接着剤の代名詞として、またとても親しみやすいネーミングとして皆様に愛されているブランドの一つとなっています。今回は、1成分形変成シリコンの代表ブランドである「POSシール」のネーミング秘話を紹介させていただきます。

何て読むの？

1成分形変成シリコン系シーリング材「セメダイン POSシール」が発売されたのは昭和57年5月のこと。その時のキャッチフレーズは「塗料がのる、カビが生えない、世界初の1成分形変成シリコンシーラント」でした。そして31年経過した現在は当社の売り上げトップクラス商品の一つとなっています。発売時は「へんなりシリコンって何？」とか「ピーオーエスシールなんて舌を噛みそう」とか「POSをパスなどと読めっこない」等々、前評判は散々でした。



発売当時の
POSシール

POSの意味は？

正式には“Paintable One part modified Silicone”の頭文字をとって“POS”、つまり「塗装可能な1成分形変成シリコン」の略です。ただこれも裏話があって、本当は、日本語英語的な“Paint On Silicone”の略で「塗料がのるシリコン」という言葉からつけられたそうです。当時の建築用一液シーリング材は、ウレタン系とシリコン系が圧倒的でしたが、塗装可能なウレタン系は耐候性に、耐候性の良いシリコン系は塗装性にそれぞれ問題がありました。そこに両方の特徴を持った世界初の1成分形変成シリコンが当社で開発されました。しかし当初は品質も安定しないためなかなか売れませんでした。そのような中で、仙台営業所だけが孤軍奮闘していました。その理由を聞いたら「塗料がのるシリコン」というキャッチフレーズで販売したら結構売れたというのです。これを聞いた企画担当者の一人が“POSシール”というネーミングを提案しました。



昭和58年当時の
POSセールチラシ



難産だったネーミング決定

「POSシール」決定まで、そのまま順調に行ったかという、意外に道のりは遠かったのです。品質の大改良がされ、特許も申請し、これぞ自信作という製品が完成したので、いよいよ上市の準備に入りました。まずはネーミング会議が開催され、各委員から持ち寄られたネーミング候補約100点から絞られることになりました。無記名投票の結果、「グッドシール」と「POSシール」が決選投票となり、なんと数票差という僅差で「POSシール」が選ばれました。その後、新製品のネーミングが決定したことを上司に報告すると、経営陣からいろいろなネーミングの提案をいただいたとのことで、これまた大騒ぎになりました。結局、発売日が間近にせまり、再検討の「時間切れ」ということでネーミング会議の決定で「Go」がかかりました。そして現在、「セメダインのPOS」は1成分形変成シリコンの代表ブランドとして皆様に親しまれています。



POSシール(333ml)
カートリッジ



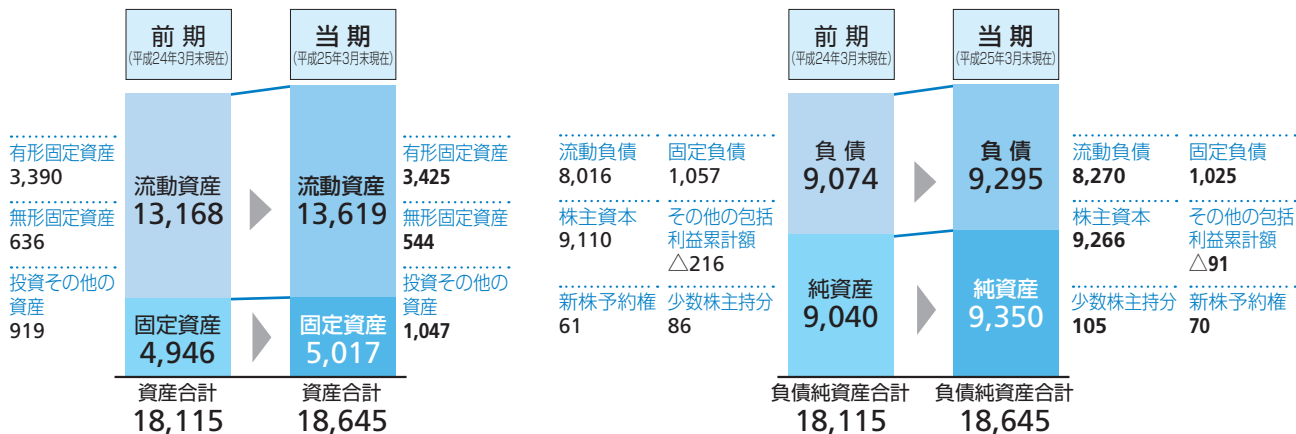
POSシール(170ml)
チューブ



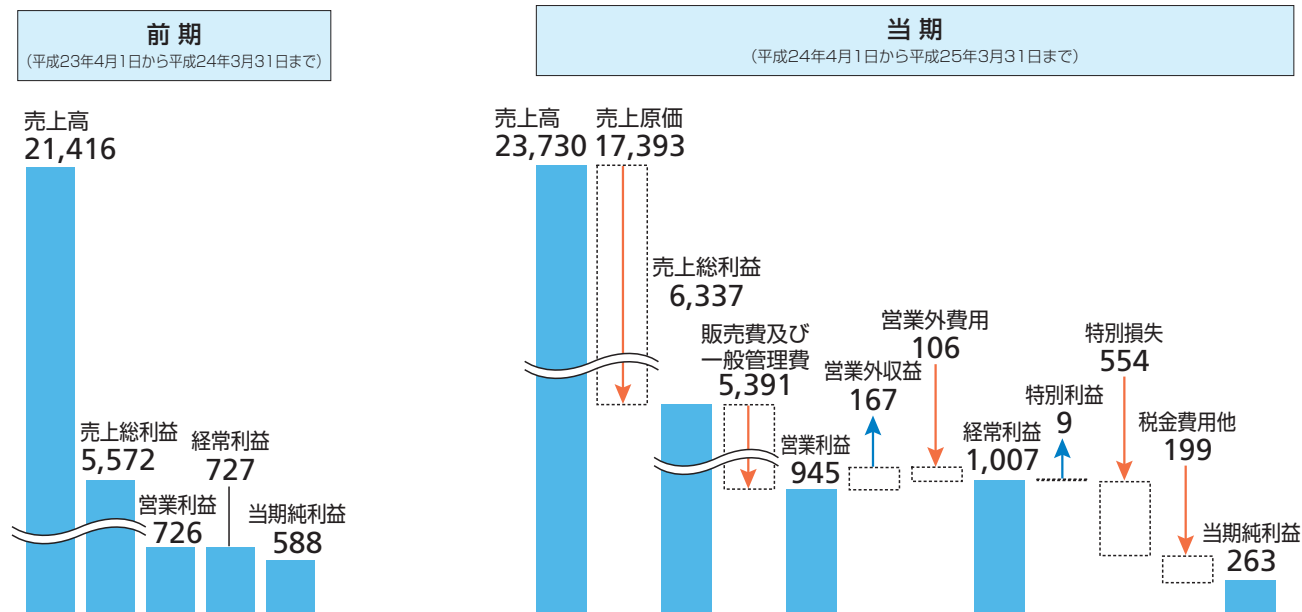
カートリッジガンに
POSシール(333ml)を
装着して施工中

連結財務データ

財務状況 (単位: 百万円)



経営成績 (単位: 百万円)



会社概要・株式の状況 (平成25年3月31日現在)

会社の概要

商号	セメダイン株式会社 (CEMEDINE CO., LTD.)
本社	〒141-8620 東京都品川区大崎1-11-2 ゲートシティ大崎イーストタワー
設立	昭和23年4月22日 (創業大正12年11月)
上場証券取引所	東京証券取引所 (市場2部)
資本金	30億5,037万5千円
従業員数	264名
主な事業内容	接着剤・シーリング材・粘着材・特殊塗料・コーティング剤およびその加工品の製造販売 接着および防水等に関する施工および請負
主要取引銀行	三菱東京UFJ銀行 りそな銀行 三菱UFJ信託銀行

取締役および監査役

(平成25年6月19日現在)

代表取締役会長	黒川 靖 生
代表取締役社長	荒井 進
常務取締役	生井 照 雄 生産・物流本部長
常務取締役	松本 有 祐 管理本部長
常務取締役	岩切 浩 技術本部長
取締役	成塚 隆 男 営業統括本部長
取締役	南 靖 英 経営戦略本部長・情報統括室長
監査役(常勤)	高津 正 治
監査役	小澤 徹 夫
監査役	細野 幸 男
監査役	渡辺 政 宏

株式の状況

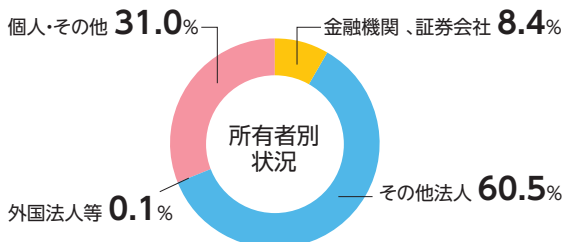
発行可能株式総数	40,000,000株
発行済株式の総数	15,167,000株
株主数	1,204名

大株主 (上位10名)

株主名	当社への出資状況	
	持株数(千株)	出資比率(%)
株式会社カネカ	4,445	30.37
セメダイン共栄会	1,571	10.73
三菱商事株式会社	1,008	6.88
東レ・ダウコーニング株式会社	563	3.84
株式会社三菱東京UFJ銀行	440	3.00
株式会社りそな銀行	400	2.73
信越化学工業株式会社	400	2.73
日本ウイリング株式会社	310	2.11
株式会社LIXIL	300	2.05
株式会社丸運	200	1.36

(注) 出資比率については、自己株式(533,241株)を控除して算出しております。

株式の分布状況



株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
利益配当金 受領株主確定日	3月31日・9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 電話 0120-232-711 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所 (市場2部)
公告の方法	電子公告により行います。 公告掲載URL (http://www.cemedine.co.jp/) (ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に公告いたします。)

(ご注意)

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、右記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

インターネット ホームページ

ホームページで当社の事業活動、株主投資家向け情報などを掲載しております。ぜひご利用ください。

セメダイン

検索



<http://www.cemedine.co.jp/>



本冊子は環境保全のため再生紙を使用し、
植物油インキで印刷しています。

株主優待制度の内容

(1) 対象株主

毎年3月31日の最終の株主名簿に記録された1単元(1,000株)以上保有の株主様。

(2) 優待品

2,000円～3,000円相当の当社商品を贈呈することを基本といたします。

(3) 贈呈時期

毎年、定時株主総会后(6月下旬～7月上旬)に送付する予定であります。

株式に関するお手続きについて

● 特別口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先	
特別口座から一般 口座への振替請求	特別口座の 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-711 (通話料無料)
単元未満株式の 買取請求		
住所・氏名等のご変更		
特別口座の残高照会		
配当金の受領方法の 指定(※)	株主名簿管理人	[手続書類のご請求方法] 音声自動応答電話によるご請求 0120-244-479 (通話料無料) インターネットによるダウンロード http://www.tr.mufj.jp/daikou/
郵便物の発送と 返戻に関するご照会		
支払期間経過後の 配当金に関するご照会		
株式事務に関する 一般的なお問合せ		

(※) 特別口座に記録された株式をご所有の株主の皆様は受領方法として株式数比例配分方式はお選びいただけません。

証券会社等の口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先	
郵便物の発送と 返戻に関するご照会	株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-711 (通話料無料)
支払期間経過後の 配当金に関するご照会		
株式事務に関する 一般的なお問合せ		
上記以外のお手続き、 ご照会等		

セメダイン株式会社

本社 〒141-8620 東京都品川区大崎 1-11-2
ゲートシティ大崎イーストタワー
Tel:03-6421-7411